小田急電鉄 1000形

共通組み立て説明書

注

お買い上げのお客様へ 必ずお読みください。

- ●本商品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ●小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息の危険があります。
- ●誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ●ベースメーカーをご使用の方は、マグネットカプラー(連結器の部品)を身体に近づけないよう ご注意ください。
- ●マグネットカブラー(連続器の部幕)は関石を停用していますので、テレビ・時針・パソコンなどに 近づけないでください。磁気で機能異常が起こる場合があります。

(組み立てる時の注意)

- 取り付け部を無理な方向に曲げたり引っ張ったりしないでください。
- ●部品はブラスチック用ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズ は捨ててください。
- ●部品の中には、やむをえず、とがった部分がありますので、気をつけて組み立ててください。
- シールは、必要な部分を切り扱いて貼ってください。
- ●部品の加工の標の刃物、工具などのご使用にあたっては、それぞれの取扱い説明書をよく 語んで正しく使用してください。
- ●Nゲージ鉄道模型のバーツなどのご使用にあたっては、それぞれの取扱い説明書をよく 読んで正しく使用してください。

Nゲージのパーツ交換について

■動力ユニットの取り付け(Nゲージの線路上を走行させることができます。)

●雷車·気動車への動力ユニットの取り付け

* KATO製「小型車両用動力ユニット」を使用します。 ・シと交換・装着します。

品番11-105 通動電車(I): コイルバネ台車タイプ 品番11-106 急行電車(1): 空気パネ台車タイプ **息器11-107 通動管庫(2): ポルスタレス会庫タイプ**

品番11-104 チビ客車用動力ユニット

* KATO製「チビ客車用動力ユニット」を使用する場合は、 シと交換・装着します (車両によっては、症状の一部を切り取る加工が必要な場合があります。)

●トレーラー車への台車取付

動力を入れない車両には、台車を取り付けます。

品番11-099 通動電車①: コイルバネ台車タイプ 品番11-098 急行電車①:空気パネ台車タイプ **品番11-097 通動電車②:ポルスタレス台車タイプ**

各社、割りビン取り付け方式の各種会直を取り付ける ことができます。疑い(硬い)場合は調整してください。

機関車への動力ユニットの取り付け

* KATO製「ポケットライン用動力ユニット」を使用します。 このときスカートは外して、シャーシと交換・装着します。

品番11-103 ポケットライン用動力ユニット

*11-103は、購入時にはカプラーボケットの内側にストッパー(プラ小片)が入っていますので、 必ずストッパーを取り外してから装着してください。

■パンタグラフの交換

* お好みのNゲージ用パンタグラフを別途お買い求めの上、交換してください。 KATO:11-401 PS14:直まパンタグラフ グリーンテックス・RO-2・DS13・車 オパンタグラフ

KATO:11-403 PS22:直流・下枠交差形パンタグラフ

KATO:11-404, 11-420 PS16:直達パンタグラフ

グリーンマックス:80-3:PT42:直達パンタグラフ グリーンマックス:80-5:PT43:直達パンタグラフ クロスポイント:PT71C:シングルアーム・バンタグラフ

チビ客車の場合

運動管庫(作) つくいづきを乗りくて

8 8

急行電車①空気/は会事タイプ

通動電車(2)ポルスタレスを書かげ

103502

1658

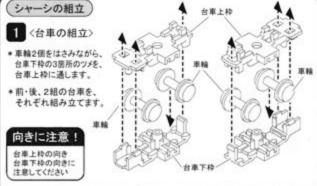
485萬など

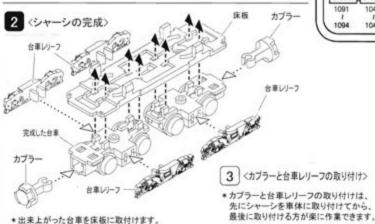
E231A42

*11-420は、屋根穴が4個 の屋根に対応します。

ほか各社、取り付けビンが縦:2本のパンタグラフを取り付けられます。

- ★各種の交換パーツについては、鉄道模型店、ホピーショップなどでお買い求めください。
- * 各種の交換パーツは、メーカー、形式によって取り付けが固い(機い)場合のありますので、それぞれ顕整のうえ取り付けてください。またパーツによっては加工が必要なものもあります。
- 動力ユニットの装着には、車種によっては車体側の一部(ガラス、スカートなど)や、動力ユニット の床板などを切り取る等の加工が必要な場合があります。





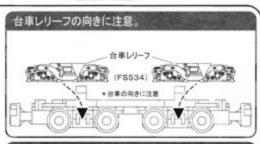
* 台車の4箇所のツメを床板に通します。



* カブラーのマグネットには極性があります。

編成を組むときは、向きに気をつけてください。





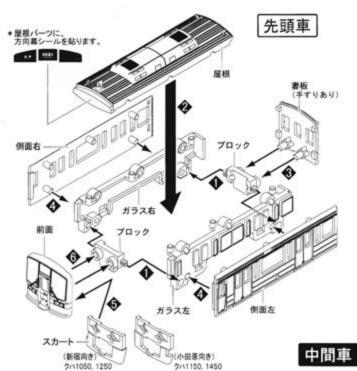
(連結器)について

ダミーカブラー (先頭車正面などに使用します。) * 連続はできません。



自動連結器 (富貴-佐勤東王か)





2/1150, 1450

中間高・小田田寮 **\$741150, 1250** ₹/\1400

(配管あり 左側)

HA1150

*貼り付け位置の参考例です。 台紙からお好きなものを選んで、 切り抜いて貼ってください。 (刃物のお取り扱いには、充分にご

コーポレート・ロゴ (レーティッシュは間)

コーポレート・ロゴ(白)

車体番号 1166

注意ください。記載の無いものは 好みの位置にお貼りください。)

中間車・小田原製

₹∧1100, 1200

妻板の形状について

(手すりあり) 先頭車-後間

(配管おり:両側)

コーポレート・ロゴ (レーティッシュは誰)

中間第一小田高朝

₹/\1000, 1300

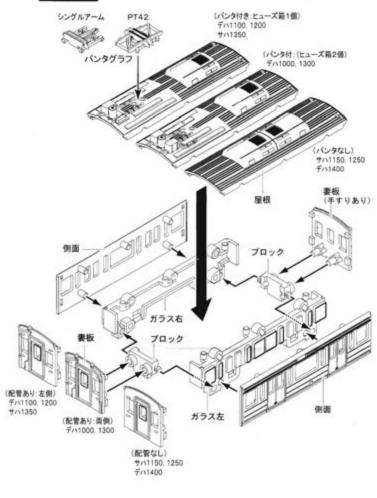
車体器号1166

車体番号 1116

ステッカーの貼付け位置 } -----

車体の組立て

- ①左右のガラスの前後にブロックを取り付けます。
- *ブロックの上下の向きに注意して、パチンと奥まではめ込んで ください。
- ②屋根を取り付けます。
 - (パンタ付きの車両はパンタグラフを取り付けます。)
- ③妻板を取り付けます。
 - (先頭車は後方1枚、中間車は前後2枚取り付けます。)
- ④左右の側面を取り付けます。
 - * 妻板の凸部をきちんとはめ込んでください。
- ⑤シャーシのつめに合わせて車体をかぶせます。 (中間車は完成です。)
- ⑥前面にスカートを取り付けます。
- ⑦先頭車は前面を取り付けて完成です。
- *取り付け部が固い場合があります。その場合にはドライバーの 先などを利用して、しっかりと取り付けてください。



※取扱に配載されている車両は、パリエーション内の一部です。 正面パーツ、屋根パーツなどは、車種・塗装によってセットされて いるパーツが異なりますのでご注意ください。

